

(3) む す び

以上、あらわれた数値が語りかけてくることだけをならべてみた。事実をはみ出しての推定は、あくまでもその数値から考えられるひとつの側面にすぎない。したがって、その推定なり問題点についてはさらに究明されなければならないものであるといえる。

要するに本検査問題は指導要領に示された指導内容にしたがって作成し、その到達度合が診断できるようにしたものであるが、ある内容について問題点がでてきた場合は、あらゆる角度からの検討が必要であるということである。

4 第3学年の結果の考察

(1) 問題のねらいと正答率

領 域	観 点	内 容	問 題 番 号	正 答 率	
				小 問	大 問
読 文	1. 漢字を正しく読む。 (63.5)	1. 単語の訓よみ漢字を 読む。	[1] - 1	22.1	46.3
			2	9.0	
3	65.2				
4	55.3				
5	61.4				
6	44.2				
7	67.1				
字	2. 熟字の音よみ漢字を 読む。	2. 熟字の音よみ漢字を 読む。	[1] - 8	78.5	70.1
			9	81.3	
			10	61.1	
			11	60.0	
			12	91.2	
			13	60.0	
			14	76.2	
			15	47.1	
			16	78.2	
			17	78.3	
む	3. 形の似た字を読みわ ける。	3. 形の似た字を読みわ ける。	[1] 二 1		70.3 45 57.6
			ア	48.1	
			イ	92.3	
			2		
			ア	14.0	45
			イ	76.0	
63.5					57.6